

# 社会資本総合整備計画（第1回変更）

ちゅうしんしがいちげんかんぐち みりょく だい3き  
中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり（第3期）

令和5年1月

令和6年1月（第1回変更）

鹿児島県鹿児島市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和6年1月17日

計画の名称	中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり（第3期）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	令和5年度～令和8年度（4年間）	交付対象	鹿児島市		
計画の目標					

- ◆ 中心市街地では、令和3年6月のライカ1920開業、4年3月の鹿児島駅周辺基盤整備完了、4年4月のセンテラス天文館開業などにより、新たなにぎわい拠点が形成され来街者の増加につながっている。
- ◆ 今後はこれらの拠点を線をつないでにぎわいを面的に拡げ、歩いて楽しい都市空間を創出するとともに、市外・県外の方にとっても魅力的なまちづくりを進めることが課題である。
- ◆ 鹿児島駅周辺地区では、駅前にふさわしい都市景観の形成やにぎわいとゆとりある都市空間の創出を図り、中心市街地の活性化につなげる。
- ◆ いづろ・天文館地区では、都市再生推進法人等と連携して公共空間を活用したにぎわいの創出を進めることにより、歩いて楽しめるまちづくりの実現を目指す。
- ◆ 景観軸（ナポリ通り、バース通り）においては、緑あふれる空間や広幅員の歩道、錦江湾・桜島への眺望等の個性を活かして、すべての人がまちなかのうおいを感じる事が出来る空間づくりを進める。

計画の成果目標（定量的指標）

- ① 中心市街地の土日の歩行者通行量を153,500人/日から183,000人/日に増加
- ② アンケート調査で中心市街地を歩いて楽しいと感じる市民の割合を42%から62%に増加
- ③ 中心市街地の地価公示の平均値を456,000円/㎡から460,500円/㎡に増加
- ④ 甲突川沿岸緑地の樹木によるCO2吸収量を850kg-CO2/年から4,620kg-CO2/年に増加

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (R5当初)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)	
①中心市街地の土日の歩行者通行量 鹿児島中央駅地区（10地点）、いづろ・天文館地区（20地点）、拠点間（10地点）の土日の歩行者通行量	153,500人/日	—	183,000人/日	
②中心市街地を歩いて楽しいと感じる市民の割合	42%		62%	
③中心市街地の地価公示の平均値 中心市街地の地価公示（17地点）の平均値	456,000円/㎡		460,500円/㎡	
④甲突川沿岸緑地の樹木によるCO2吸収量	850kg-CO2/年		4,620kg-CO2/年	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	584百万円	A	584百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	--------	---	--------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9				
A16-001	住宅	一般	鹿児島市	間接	民間		浜町1番街区優良建築物等整備事業	鹿児島市						412	1.2	—	
A10-002	都市再生	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市		鹿児島市中心市街地地区まちなかウォークアブル推進事業	鹿児島市						162	—	—	
A16-003	住宅	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市		いづろ交差点周辺地区市街地総合再生基本計画作成事業	鹿児島市						10	—	—	
												584					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9				
												合計					

C 効果促進事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
												合計			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
												合計			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5	R6	R7	R8	
配分額 (a)					
計画別流用増△減額 (b)					
交付額 (c = a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 住環境整備・都市再生整備

計画の名称	中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり（第3期）		
計画の期間	令和5年度～令和8年度（4年間）	交付対象	鹿児島市

